

# みんなが安心して暮らせるみどり豊かな「やまがた」のために



## 森林のもたらす恩恵って？

やまがたのみどりを代表する森林にはいろんな働きがあり、私たちの生活にいろいろな恩恵をもたらしてくれています。

### ◎水環境の保全

森林は降った雨を蓄えて、安定した水量を保ち洪水や渇水を緩和します。

### ◎安全な県土の保全

樹木の根や地面を覆う下草や落ち葉が、土砂の流出や山崩れを防ぎます。

### ◎生物多様性の保全

鳥類や昆虫類をはじめ、いろいろな生物の生息の場となっています。

### ◎林産物の生産

森林は木材という、人と環境にやさしい素材を生み出し、他に炭・きのこ・山菜なども提供してくれます。

### ◎地球温暖化の防止

温暖化の原因である大気中の二酸化炭素を吸収・固定します。

…などがあります。



## 今、やまがたの森林はどうなってるの？

一見みどり豊かな森林に見えますが、管理が放棄され荒廃している森林が増えてきています。



### 【荒廃したスギ人工林】

木は倒れ、表土が侵食され、土砂が流出するなど、風や雨による気象害を受けやすくなります。

山形県の民有林面積  
31万2千ヘクタールのうち、

管理放棄されていると推計される人工林面積  
**3万9千ヘクタール**

※山形市の面積は  
約3万8千ヘクタール

長期間放置されていると推計される里山林面積  
**9万3千ヘクタール**

※小国町の面積は  
約7万4千ヘクタール

これらの背景には、木材価格の低迷や林業従事者の減少があります。

### 《山での立木価格》 (1m<sup>3</sup>あたり)

昭和55年 22,707円  
↓  
平成17年 3,638円

### 《林業従事者数》

昭和35年 10,252人  
↓  
平成16年 1,667人

※6分の1に減少

## もし、このまま放っておけばどうなるの？

森林の機能が低下し、県民生活に深刻な影響を及ぼす恐れがあります。



- ◎水害や土砂災害が増加する
- ◎おいしい水が得られない
- ◎美しい景観が損なわれる
- ◎生物の多様性が失われる
- ◎地球温暖化が進行する

など…

▼民家に直撃する土砂崩れ



森林などの自然環境は、ひとたび荒廃すればその回復に莫大な経費と年月を要します！

これまでのように森林所有者だけに管理を任せるのではなく、このみどり豊かな環境を守るため、これからは県民一人ひとりが森林を支え、森づくりに関わることが必要です。

こうした費用は、恩恵を受けている県民みんなで分かち合う形が望ましく、やまがた緑環境税(仮称)の創設を現在検討しています。

